## 美東町で飼料用稲WCSの収穫・調製

美祢農林事務所畜産部 平成22年10月21日

美祢農林事務所畜産部では、農林総合技術センターと地元営農組合と連携して、家畜 飼料作物の地域連携の取り組みを行っています。

10月13~15日にかけて、美祢市美東町岩波地区で飼料用稲(稲WCS)の収穫・調製を行いました。

(農)ファーム岩波が、5月25日に飼料用稲専用品種の籾を水田に直接播種したほ場(1.9 ha)で、コンバインベーラ(刈り取った稲を直接ロールにする機械)による刈り取りと梱包を行いました。

ロールにした飼料用稲は、供給する畜産農家に運搬し、ラッピングされました。収量は、中型ロール(直径90cm×長さ86cm)で298ロール(約2,400kg/10a)でした。

これを2~3ヶ月かけて発酵させ、ホールクロップサイレージ (WCS)として牛に給与する予定です。



飼料用稲収穫作業風景



ラッピングされた飼料用稲